

「MWC Barcelona 2026」NTTグループ出展概要

1. 基調講演

- テーマ：Rewriting the Playbook
- 内容：AI活用の拡大などによる将来的な消費電力の増加に対する、IOWNの光技術による低消費電力化の意義と、具体的なアプローチとして、光電融合デバイスの商用化や光量子コンピュータなどをご紹介します。
- 日時：2026年3月4日（水）12時00分～13時00分（現地時間）のうち、10-12分程度
- 場所：MWC Main Stage, Hall4
- 登壇者：NTT株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 島田 明
- その他：基調講演の詳細およびオンライン視聴は [MWC Barcelona 公式サイト](#) をご参照ください。

2. 出展内容^{※1}

<AI-Resilient Infrastructure with Photonics>

将来的なAI利活用の拡大を支える光技術を中心としたデジタルインフラ、およびデジタルインフラにおけるAI活用の取り組み

Data Center		
出展物	企業	内容
Photonics-Electronics Convergence Device	NTT	光電融合技術のコンピューティングへの実装（ハードウェア）と、柔軟かつ高精度なコンピュータリソースの制御（ソフトウェア）により、データセンターの省電力化を実現する取り組みをご紹介します。
IOWN Photonic Disaggregated Computing / DCI		
GPU over APN	NTT ドコモ ビジネス	AI-Centric ICTプラットフォーム構想のもと、IOWN APN(All-Photonics Network)を活用したソリューションとしてデータセンターの分散化を実現する「GPU over APN」を展示します。約40km離れた拠点間でGPUやストレージのリソースを高速・低遅延に共有し、AI学習・AI推論・データ転送などの有効性を確認したユースケースをご紹介します。

Quantum		
出展物	企業	内容
Optical Quantum Computing	NTT	省スペース・高速化・省電力・低投資でスケーラブルかつ信頼性の高い実用的な光量子コンピュータの実現に向けた取り組みをご紹介します。

Network		
出展物	企業	内容
AI-driven Autonomous Network Operation for Mobile Networks	NTT ドコモ	NTT ドコモが「AI for Network ^{※2} 」や「Autonomous NW ^{※3} 」のコンセプトのもと取り組む、モバイルネットワークにおける AI 活用を展示します。具体的には保守業務や通信品質の改善、仮想化基地局の運用や 5G コアネットワークの設計・構築における、AI 活用の最新の取り組みをご紹介します。
Living with AI and Robotics powered by 6G	NTT ドコモ	2030 年代の商用化をめざす 6G について、NTT ドコモが提唱する 6G 時代の 5 つの価値のひとつである「Network for AI ^{※4} 」に関する取り組みを展示します。人と AI・ロボットが共生する世界の実現に向けて必要となる 6G の技術開発の取り組みを 6G 時代のコンセプトロボット ^{※5} によるデモンストレーションとともにをご紹介します。
Autonomous Network Recovery Agent	NTT	AI エージェントがリアルタイムでネットワークの状況を把握し、自律的に適切なネットワーク AI を使った復旧措置を実施することで、ネットワーク運用の完全自動化をめざす取り組みをご紹介します。

Security		
出展物	企業	内容
AI-Driven Incident Response Support Leveraging Tacit Knowledge	NTT	多くの専門知識と経験が求められるサイバーセキュリティインシデント対応において、対応プロセスに AI が「伴走」する形で支援することで、企業のセキュリティ水準と事業継続性の向上に貢献する取り組みをご紹介します。

<AI-Powered Services and Solutions>

人々の暮らしや企業活動に寄り添う AI 関連のサービスやソリューション

Enterprise		
出展物	企業	内容
Smart AI Agent ^{※6}	NTT DATA	グローバルに展開している、法人向け AI エージェントを活用したお客さまビジネス、業務の改革の様子を、実際のユースケースを交えてご紹介します。
DOCOMO'S Platform & Real Haptics [®]	NTT ドコモ	ロボットの遠隔操作および、AI による自律制御を行うことができるプラットフォームサービスの開発状況を紹介しします。具体的には、物に触れた際の手ごたえを伝達できる技術「Real Haptics ^{®※7} 」を搭載したロボットを対象とした、低遅延通信技術による遠隔操作と AI による自律制御の最新の取り組みについて、デモンストレーションと合わせてご紹介します ^{※8} 。

Industry Innovation	NTT DATA	欧州を中心に展開しているテレコムや製造業等、業界個別に提供しているソリューションを、実際のユースケースを交えてご紹介します。
---------------------	-------------	--

Lifestyle		
出展物	企業	内容
AI Agent for Consumers	NTT ドコモ	2026 年夏頃までにサービスの開始を予定している、新たなコンシューマ向け AI エージェントの概要や AI エージェントで実現したい世界観について紹介します。また、開発検討中の AI エージェントと連携するデバイスも展示予定です。 本サービスは 2026 年 3 月頃に一部ユーザー向けに先行で公開予定 ^{※9} です。

Entertainment		
出展物	企業	内容
Immersive Entertainment powered by AI×IOWN	NTT ドコモ ソリューションズ ※10	音楽ライブやスポーツの試合を AI と IOWN ^{※11} により、リアルタイムで 3D 映像と AR 映像で同時に配信する現在開発中のエンタメソリューションをご紹介します。 最新の取り組みの紹介やデモンストレーションを実施します。

Sustainability		
出展物	企業	内容
Sustainability	NTT	NTT グループにおけるサステナビリティへの取り組みを、AI の活用を通じた具体的なユースケースとともにご紹介します。

3.ブース出展場所

Hall3 3M29

※1 展示内容は予告なく変更する場合がございます。

※2 「AI for NW」の詳細はこちら。(<https://www.docomo.ne.jp/corporate/technology/rd/6g/001/>)

※3 「Autonomous NW」の詳細はこちら。(<https://journal.ntt.co.jp/article/21745>)

※4 NTT ドコモが考える 6G の価値と「Network for AI」の詳細はこちら。

(<https://www.youtube.com/watch?v=tUCFUEuPIRs&pp=ygUM44OJ44Kz44OiIDZH>)

※5 2025 年 5 月に発表したコンセプトモデルロボットの詳細はこちら。

(https://www.docomo.ne.jp/binary/pdf/info/news_release/topics_250519_c1.pdf)

※6 Smart AI Agent[®]は、株式会社 NTT データグループの英国および日本国内における登録商標、

米国、欧州連合における商標です。Smart AI Agent[®]の詳細はこちら。

(<https://www.nttdata.com/jp/ja/services/generative-ai/ai-agent/>)

※7 「Real Haptics」は慶應義塾大学発の独自技術です。「Real Haptics」はモーショントリップ株式会社の登録商標です。

※8 展示アイテムに関する詳細はこちら。

(https://www.docomo.ne.jp/corporate/technology/rd/6g/007/?icid=CRP_CORP_technology_rd_tech_article_ranking_to_CRP_CORP_technology_rd_6g_007)

※9 3月頃に公開するサービスは検証版となります。詳細については後日発表いたします。

※10 会社概要はこちら。(<https://www.nttcom.co.jp/>)

※11 IOWN (Innovative Optical and Wireless Network) 構想とは、あらゆる情報を基に個と全体との最適化を図り、光を中心とした革新的技術を活用し、高速大容量通信ならびに膨大な計算リソースなどを提供可能な、端末を含むネットワーク・情報処理基盤の構想です。詳細はこちら。(<https://group.ntt.jp/group/iown/>)